

◎横須賀市自然・人文博物館リニューアル基本計画の策定について

自然・人文博物館リニューアル基本計画を策定しましたので報告します。

1 基本計画の概要

自然・人文博物館では、展示物の老朽化、バリアフリー対応、資料の収集や保存面など、さまざまな課題が生じています。また、博物館法の改正など、時代の変化に伴って、博物館に求められる役割も多様化しています。

こうした背景を踏まえ、より魅力的で利便性の高い博物館を目指すため、事業を計画的に進める基本方針としてリニューアル基本計画を策定しました。

令和12年度のリニューアルオープンを目指し、実施設計、各種工事、展示製作等を段階的に進めていきます。

2 リニューアル基本計画策定に至る経緯

	時 期	実施内容
1	令和6年12月～令和7年1月	来館者へのアンケート調査
2	令和7年3月	基本計画（素案）の策定
3	令和7年4月～7月	関係部署及び関係団体への意見聴取
4	教育委員会 8月定例会	基本計画（案）を報告
5	横須賀市議会 9月定例議会	環境教育常任委員会にて基本計画（案）を報告

3 基本計画（案）に対する意見の概要

（1）教育委員会8月定例会

- ・ 触れる模型や展示物の音声ガイドなど、ユニバーサルデザインに配慮した展示や施設設計を行ってほしい。
- ・ リニューアル工事により博物館が休館となる期間中も、従来どおり学校等への資料貸出業務を継続してほしい。
- ・ 入館料を徴収については、計画全体への影響があるので、早期に検討してほしい。

（2）横須賀市議会 9月定例議会 環境教育常任委員会

- ・ リニューアルにあたっては、学芸員や専門業者の意見を十分に取り入れて進めてほしい。

- ・ 展示内容だけでなく、資料の収集・保管や調査・研究にも注力してほしい。
- ・ 文化会館と連携し、講座開催や学習の場所を確保し、教育普及活動の一層の充実を図ってほしい。
- ・ リニューアル後の来館者数の見込みについて具体的に示してほしい。
- ・ 天神島臨海自然教育園や馬堀自然教育園の将来的な方向性について、検討を進めてほしい。